令和元年度 第3回公民館運営審議会会議録

日 時 令和2年1月22日(水) 午前10時00分から午前11時00分まで

場 所 市役所新館 3階 政策審議室

出席者 神谷委員、中野委員、**集**住委員、三輪委員、都築委員、斎藤委員、 黒田委員、小崎委員 事務局 部長、生涯学習課長、課長補佐、担当係長、担当

司会進行 課長

- 1 委員長あいさつ
- 2 部長あいさつ

委員長が議長となり議題の進行を行う

3 議題

(1) 令和元年度前期公民館事業について、事務局より説明

委員 各講座のアンケートを取りまとめて感じたことはなんですか。

事務局 ターゲットを意識した講座企画の成果で、常連と共にターゲットに近い 受講生の参加があり、満足していた様子でした。

委員長 過去の講座参加回数が1回以下の受講生がどの講座にもいるよう。毎回 同じ参加者じゃないことはいいことで、成果が出ていると思います。

委員 全体のテーマのバランスがよいと思います。どの講座も「よかった」という感想があります。

委員 講義形式で、定員が20名なのはなぜですか。もう少し多くてもよい感じがします。

事務局 応募人数が、募集定員の半数以下になると講座を開催する判断をしなければならないため、募集定員を決めることが課題の一つになっています。ほとんどの講座は定員20名に設定し、定員を超えた場合でも講師に確認し、最大人数までは受け入れています。

委員 情報の安全性も外国人コミュニケーションもどちらも大事なテーマであ るので、宣伝方法を工夫するなど集客できるとよいと思います。

委員 からくり人形の講座は年齢層が幅広く参加しているのがよいと思います。 親子で参加できる講座があるのは良いことなので、継続していってほし いです。

委員 アンケートには講師向けた感想など書かれていますが、アンケート結果

は講師には渡していますか。

事務局 礼状と一緒に送付しています。

(2) 令和2年度前期公民館事業について事務局より説明

委員 主任講師の欄の「助教授」は学校教育法が変わる前の表現であるため確認して正しい標記に直した方が良いです。また市民講師の肩書は、確認して記入した方が良いです。

事務局 助教が正しいです。肩書は確認して記入するようにします。

委員 はじめてスマートフォン講座の今年の感想で1時間では短いとあったが、 講師都合で1時間の設定なのでしょうか。

事務局 講師から出た講座企画が1時間程度のものという内容でした。講座後も 質問を受け付けられるため、そこでニーズを拾っていきたいと思います。

委員長 チャレンジに掲載する際には、もう少しわかりやすい表現に変えたほう が良いと思います。

事務局 中部大学は子ども向けの講座に力を入れており、過去には、ヒエログリフの象形文字の講座がありました。

委員 歴史的な内容が多いのでしょうか。前回の「中世の豊明市域を学ぶ」も 歴史がテーマでした。

事務局 講師をお願いする際に、一般向けのテーマを歴史で依頼したためです。

委員 昨年度はシニア層に向けた内容だったが、4年生から6年生向けでも興味がある内容ではないかと思います。

事務局 内容は、窓口になっている担当者の講師依頼の裁量によります。

(3) 令和元年度公民館まつりについて事務局より説明

委員 ポーセラーツとは何でしょうか。

委員 陶器のお皿に絵柄シートから好きな配置で転写し、最終的に焼きつけて 自分だけのお皿を作るものです。

委員 オーロラ体操はイメージが沸かないがどんなものでしょうか。

委員 ヨガの要素を取り入れた呼吸を使った協会認定の体操です。

委員市民がオーロラ体操と案内を見て何か分かりますか。

委員なんだろう、と思いながら来てもらえればよいと思います。

委員 公民館まつりは昔から変わらず行っているまつりです。今回で何回目に なるのでしょうか。統あるものには、第何回と入れておくのがよいと思 います。

委員 周年記念の時には特別感を出して、イベントを行うとどうでしょうか。

事務局確認します。

委員 15日の「歌」の実演はどんなことをするのでしょうか。

委員 歌の先生の企画で、その場にいる皆さんで歌ってみる企画です。

委員「みんなで歌おう」などに変更した方が分かりやすいと思います。

委員 「合唱」の実演は、生徒が加わり発表するものでしょうか。

委員 そうです。チラシは漠然としていてその差が分かりにくいものになって

います。

委員長 検討をしていってほしいと思います。

(4) その他 公民館利用料の改定について事務局より説明

委員 議会は通っているものですか。

事務局 通っています。

委員長 他に何かありますか。

無いようですのでこれにて審議会を終了します。